

蒲郡市政クラブの主張

本会議場に国旗・市旗を掲揚

日本国民として、本会議場に国旗・市旗を掲揚することを5月臨時会で条例として議員提案し、審議可決後、掲揚したいと考えております。

永住外国人に参政権を付与することには反対

民主党が国会で法案を通そうとしている「永住外国人に参政権を付与すること」には国家主権の根幹に関わる問題なので、拙速な議論は慎まなくてはならず、憲法違反の疑いも否定できず反対です。

[賛成] 共産党・公明党・無所属

陳情活動の必要性

未来の会 荘田議員の市政報告で《陳情活動は「東京(霞ヶ関)の各省庁へ市長以下、市幹部、自民党議員などが集団で『お願い』

に行くもので、効果がない、税金のムダ遣い、物見遊山だ、などと指摘されてきました。》と掲載されていました。私ども蒲郡市政クラブの陳情活動については、幹線道路の整備・設楽ダム推進・港湾整備促進・医療・教育等々において着実に実を結んでいると確信をしております。

議員定数削減案について

議員定数削減問題について、某新聞において「未来の会、議員定数4削減案提出」も辞さず、と発表されました。しかしながら、本来議会運営委員会において議論をたたき台にしてから結論を取りまとめるはずでありましたが、未来の会はルールを無視しての発表は議会運営委員会の軽視といわざるを得ません。蒲郡市政クラブでは現在、議論中であって、6月議会までには結論を出します。

蒲郡市政クラブの提言

設楽ダム建設は推進

設楽ダム建設に関しては蒲郡市にとって100%県水に頼っている状態で、東三河全体の悲願でもあり早期に建設実現を望みます。最近の異常気象の中、「次世代の蒲郡市民に水の苦勞を絶対にさせない」という私達、蒲郡市政クラブの決意です。

[反対] 共産党・未来の会

ラグーナ蒲郡について

海洋開発株式会社への出資金については、地域経済や雇用等に大きな効果があり、応援していくべきと考えています。今後は市民への還元等を要望していきます。

[反対] 共産党

自主財源確保

モーターボート競走事業については市民病院へ平成19年・20年・21年の3年間だけでも平均20億円以上の繰り入れをしています。平成22年度についても他会計に22億6千万円の繰り出し金を確保するなど市財政に大きく貢献しています。

[反対] 共産党

市民病院の存続に向けて

市民病院の医師確保は、病院存続において喫緊の課題であります。「市民まるごと応援団」の支援をもとに、早期の健全経営化に努めて参ります。

ト
ピ
ッ
ク
ス



新形原公民館竣工 2月18日



新形原中学校南棟校舎竣工 2月25日



新消防庁舎竣工式 3月21日



東港多目的広場 竣工予定8月末

委員会報告

総務委員会

第2号議案 蒲郡市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例等の一部改正について[採択]

第3号議案 蒲郡市特別職の職員の給与に関する条例の特例を定める条例及び蒲郡市教育委員会教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の特例を定める条例の廃止について[採択]

第4号議案 蒲郡市職員の給与に関する条例及び蒲郡市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について[採択]

第5号議案 蒲郡市職員の退職手当に関する条例及び蒲郡市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正について[採択]

第6号議案 蒲郡市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について[採択]

第7号議案 蒲郡市消防本部及び消防署の設置等に関する条例の一部改正について[採択]

第20号議案 豊橋市、豊川市、蒲郡市及び新城市消防通信指令事務協議会の設置について[採択]

陳情書の審査について

「永住外国人への地方参政権付与法に反対」の意見書の提出を求める陳情書[採択]

その他(報告事項)

(1) 東三河消防広域化に関する研究報告書(案)について

(2) 蒲郡市消防広域化研究委員会報告書について

経済委員会

第8号議案 蒲郡市道路占用料条例の一部改正について[採択]

第9号議案 蒲郡市公共用物の管理に関する条例の一部改正について[採択]

第10号議案 蒲郡市河川占用料等徴収条例の一部改正について[採択]

第11号議案 蒲郡市倉舞港管理条例の一部改正について[採択]

第12号議案 蒲郡市倉舞港の港湾区域内の占用料及び土砂採取料の一部改正について[採択]

■この採決により平成22年度の占用料、使用料等1,500万円の減額となる予定

文教委員会

第13号議案 母子生活支援施設「ひめはる荘」は、施設の老朽化のため11月から入所者が全て退所したことに伴い施設の廃止を行うものである。[採択] [共産党 不採択]

第14号議案 蒲郡市形原公民館の移転に伴い、所要の改正を行う[採択]

請願第1号 放射線照射食品を学校給食に使わないことを求める請願[採択]

その他(報告事項) 病後児保育の実施について

●開設日 平成22年2月22日

●実施場所 おひさまキッズ 病後児保育室(ナーシングホーム形原内)

●定員 1日3人 ●実施日・保育時間 年間を通じて実施・午前8時から午後6時まで

●対象児童 蒲郡市内の満1歳から小学校3年生の児童

●利用料 3歳児以上 2,700円/日 1・2歳児3,000円/日

予算審査特別委員会(委員長 喚田 孝博)

第28号議案 一般1会計

第32号議案 後期高齢者医療事業特別会計

第33号議案 モーターボート競走事業特別会計の3議案について

[飛田常年副委員長 本会議賛成討論]

一昨年秋からのアメリカ発の金融危機に端を発する経済危機は、世界的規模となり日本経済にも深刻な打撃を与えております。本市におきましても、他市ほどの大規模な影響は無いとはいえないものの、歳入の根幹をなす市税収入は大幅な減収となり、市の財政状況は大変厳しい状況にあります。こうした中、これまで以上に行財政改革、事務事業評価による事業の見直しと廃止、経費削減、職員の資質向上及び職員数の適正化を図り、「真の自立できる蒲郡市」を目指し、平成22年度の一般会計を始め、特別会計、企業会計の13会計予算は、限られた財源を効果的に予算配分されたものと評価をするものであり、賛成討論とします。

■共産党 第28・32・33号[反対] ■未来の会 第28号[反対]